

令和2年版環境白書

第2章 安全で安心できる生活環境の保全

第4節 原子力発電所周辺環境安全対策の推進

3. 島根県原子力発電所周辺環境安全対策協議会

4. 原子力広報

- (1) 環境放射線測定結果や発電所情報のリアルタイム表示
- (2) 広報誌、新聞による広報
- (3) 見学会開催
- (4) 講演会開催

(1) 事業目的

しまね原子力広報誌「アトムの広場」や、環境放射線情報システムなどを通じて環境放射線調査結果等の公表や原子力安全に関する知識の普及に努めています。

さらに、原子力環境センター、原子力防災センター及び島根原子力発電所等の原子力関連施設見学会を開催し、環境放射線の監視体制や原子力発電所に対する県としての安全確保対策等について、理解を得るとともに啓発を図っています。

(2) 取組状況

県は、「島根原子力発電所の周辺地域における環境放射線等の調査結果を把握し、住民の健康と安全の確保について県民一般への周知をはかる」ことを目的として、島根県原子力発電所周辺環境安全対策協議会を設置しています。

また、原子力や放射線に関する知識の普及を図るため、各種広報事業を実施しています。

① 島根県原子力発電所周辺環境安全対策協議会

回	開催年月日	主な議題
第72回	H28. 5. 20	・低レベル放射性廃棄物のモルタル充填に用いる流量計問題 ・島根原子力発電所1号機の廃止措置計画認可申請 ・島根原子力発電所の特重施設等の設置に係る設置変更許可申請 ・島根原子力発電所周辺環境放射線等調査結果・測定計画
第73回	H29. 6. 8	・当面実施する島根原子力発電所1号機の廃止措置の内容等 ・島根原子力発電所1号機の廃止措置計画の審査結果 ・島根原子力発電所周辺環境放射線等調査結果・測定計画
第74回	H30. 6. 6	・島根原子力発電所トラブル等に関する状況 ・島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性申請 ・島根原子力発電所周辺環境放射線等調査結果・測定計画

② 環境放射線測定結果や発電所情報のリアルタイム表示

県庁県民室などに設置している環境放射線情報システム表示装置に、環境放射線の測定結果（発電所周辺に設置している環境放射線連続測定装置による）や発電所情報^(注1)をリアルタイム（10分毎更新）表示するとともに、原子力や放射線に関する啓発アニメーション等を放映しています。

ア 屋内型表示装置設置場所

県庁県民室、松江市役所、松江市鹿島支所、松江市島根支所、鹿島文化ホール、鹿島総合体育館、鹿島中学校、島根公民館、市民活動センター、出雲市役所、安来市役所、雲南市役所

イ環境放射線等観測データ表示板（データ等文字のみ表示）設置場所

島根県原子力防災センター、旧御津公民館、旧恵曇公民館

ウ インターネットによるデータ公開

県のホームページ^(注2)及び携帯向けサイト^(注3)に、環境放射線測定結果と発電所情報をリアルタイム（10分毎更新）で公開しています。

（注1）発電所情報：発電出力、敷地境界モニタリングポスト値、排気筒モニタ値など

（注2）URL：<http://www.houshasen-pref-shimane.jp/>

（注3）URL：<http://www.houshasen-pref-shimane.jp/m/>

③ 広報誌による広報

原子力広報誌「アトムの広場」に測定結果を年4回掲載しました。

配布先：松江市、出雲市、安来市、雲南市の住民に自治会による配布、その他県下各市町村等

配布総数：154,000部×4回

④ 見学会開催

一般住民等を対象として、「原子力関連施設見学会」を年3回開催しました。

参加者は、合計で47名でした。

【見学先】

- ・島根県原子力防災センター
- ・島根県原子力環境センター
- ・中国電力(株)島根原子力発電所

⑤ 講演会開催

一般住民等を対象として、「原子力講演会」を開催しました。参加者は、合計で134名でした。

【テーマ】福島第一原発の過酷事故は、どうすれば防ぐことができたのか？

【講師】宮野 廣 氏（法政大学大学院デザイン工学研究科 客員教授）

【担当課】

所属名	問い合わせ先
原子力安全対策課	0852-22-6590